

給食だより

令和8年
2月号

東京都立墨東特別支援学校
校長 西岡 陽子

寒い日が続きますが、春はもうすぐそこですね。学年末に向けて頑張っていきましょう♪
2・3月の給食では、卒業学年の皆さんからいただいたリクエストメニューが登場します。揚げパン、ラーメン、ハンバーグ、から揚げ、のっぺい汁、ゼリーやケーキなどなど…ぜひお楽しみに！

節分は「季節を分ける」日という意味があり、もともとは立春・立夏・立秋・立冬の前日に、1年に4回ありました。いつしか、昔の一年の始まりであった「立春」の前日だけを「節分」と呼ぶようになりました。

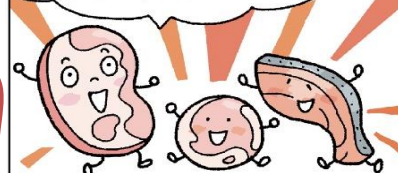
節分の行事は、古代中国の「追儼（ついな）」という、悪いものを追いはらう行事がもとになったと言われています。季節の変わり目には、病気などの邪気が入りやすいと考えられていました。

豆まきに炒った大豆を使うのには、昔話が由来となっています。神様が鬼に豆を渡し、「この豆から芽が出たら人を食べてもよい」と言いました。しかし、豆はあらかじめ炒ってあったため、いつまでたっても芽が出ませんでした。そこから、炒った豆で鬼を追いはらうようになったと伝えられています。

節分にちなんで、給食では「大豆としらすのごはん」、そして鬼を祓うとされている鰯や、大豆の仲間の枝豆を使った「鰯と鯛の手作りさつま揚げ」が登場します！

見た目の色じゃないよ

わたしたちは赤のグループ
体をつくるもとになるよ



わたしたちは黄のグループ
エネルギーのもとになるよ



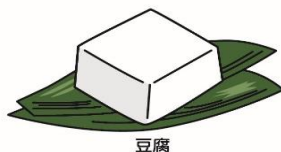
わたしたちは緑のグループ
体の調子をととのえるもとになるよ



見た目の色じゃないよ
働き別にわけたグループなの



大豆製品



豆腐



ゆば



納豆



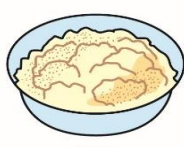
大豆油



きな粉



しょうゆ



おから



みそ

2月の献立から

4日：立春 豆腐ステーキの肉野菜あんかけ

立春は二十四節気のはじめの節気で、暦上で春の始まりを表す言葉です。立春には「邪気を追いはらうほどの霊力が宿る」とされる、白くて清らかな豆腐を食べる風習があります。本来は豆腐のみで食べることで、春を気持ちよく迎えるという意味があります。給食では、食べやすくするために、豆腐一丁を平たく切って焼き、具だくさんのあんをかけて仕上げました(◡_◡)/



16日：(14日) バレンタインデー チョコレートケーキ

14日はバレンタインデーです。日本で「バレンタインデーにチョコを渡す」文化が始まったのは昭和10年頃であり、チョコレートショップがたくさん売れるように販促行事として取り入れたのがきっかけと言われています。日本では女性から男性に送るのが一般的ですが、アメリカやイギリスでは男性から女性へ贈り物をする日とされています。



19日：雨水 春雨スープ

19日は二十四節気のひとつである雨水で、降る雪が雨へと変わり、雪解けが始まる頃を指します。山に積もった雪も解けだし、田畑を潤すことから、昔から農耕を始める時期の目安とされてきました。雨水にちなんで「春の雨」と書く春雨を使用した、春雨スープが登場します。